



こんにちは！ 細木りょう です。

日本共産党高知県議団ニュース

発行 日本共産党高知県議団

編集 細木 良

No.756

2024年12月8日・15日

県議会控室 823-9524

ファックス 823-9075

携帯090-8972-1478

〒781-5106 高知市介良乙 3668-11

2023年度県一般会計決算への反対討論要旨

12月6日開会した県議会定例会初日、昨年度の決算について反対の立場で県議団を代表して細木が討論を行いました。

① 産業振興について

危険な場所で開催される万博への対応、経済収支ではエネルギーの県外依存が続いており転換への姿勢が見えない。

② デジタル化におけるマイナバーカードへの偏重など国のデジタル化施策に無批判に追随している。

③ 深刻な教員不足問題を解決するために教員免許を持ちながら教壇に立たず事務作業をさせるなど問題意識が低いこと、多額の費用をかけ競争教育を助長させる県版学力テストを毎年実施していること。こども医療費助成が全国最低レベルに止まっていること。

- ④ 特定利用港湾について、県内3つの港を県民の不安の声を無視し選定同意をおこなったこと。
- ⑤ 産業廃棄物指導要綱にもとづき開催しなければならない住民説明会を実施せず産廃業者に対し「新事業チャレンジ支援事業費補助金」2500万円を支出したこと。

12月議会日程

12月6日（金）開会

11日（水）～13日（金）一般質問

*11日（水）13:00 岡本和也議員

*12日（木）午後 中根佐知議員

※議会への請願は11日しめきりです。

16日（月）～18日（水）常任委員会

20日（金）採決、閉会

細木りょうの“まいゆう日誌”

○（写真左より）11月24日、NPO こうちネットホップ主催「困難女性を支える居場所づくりと地域づくり」シンポジウムが県立大で行われました。今年4月施行された困難女性支援法は日本で初めての人権理念をもつ女性福祉に関する法律です。DV（配偶者間暴力）被害や若者の4人に一人が受けているとされる性暴力被害、生活困窮など女性が直面する生活問題は多様化しています。県内で支援活動を行っている各団体から報告がありました。市町村への女性相談支援員の配置がゼロであることや妊娠に関する深刻な相談が多いことなど今後議会でも取り上げていきたいと感じました。*県女性相談支援センター（088-833-0783）

○11月24日、第13回みさとフェアが三里中学校で行われました。写真は昭和南海地震体験者座談会の様子です。参加者のみなさんは若い方が多く、熱心に耳を傾けていました。三里中の生徒さんの防災に関する発表や体験コーナーなど楽しみながら防災を学ぶ工夫がたくさん。準備された関係者のみなさん、お疲れさまでした！

○11月30日、地元高知の劇団 the 創による「ピキニの海の証」公演が美術館ホールで行われました。ピキニでの水爆実験による被ばく事件を掘り起こした県内の高校生らの活動が描かれました。満員のお客さんから「感動した」との多くの感想が寄せられました。当日は室戸の元漁船員さんも観劇され、上演後のスピーチでは「人類の英知で核は廃絶しなくてははいけない」と力強く語られました。私の孫が幡多ゼミの高校生役として、私は室戸水産高校の操業実習中に被ばくしわずか20歳で亡くなった谷脇正康さんの幼馴染役で出演（「反戦詩人・横村浩」公演出演から13年ぶり）させていただきました。



はみだしヴォイス 本当にあつという間の1年ですわ！今年最後のニュースとなります。今年もおつきあひいただき、まことにありがとうございました！来年7月には参議院選挙が行われます。中四国九州ブロックの候補者が白川よう子さんに決定しました。今度こそ四国から国会議員を誕生させるため出足早く取り組んでいきたいと思ひます。来年もどうぞよろしくお願ひいたします！